

## 市内での新型コロナウイルス感染症の感染者の発生に伴う 市民の皆様への市長メッセージ

2月8日、市内で3例目の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されました。

本市といたしましては、感染者、濃厚接触者等の個人の特定に繋がるプライバシーの保護につきましては十分な配慮のもと、感染拡大の防止を図ることが重要であると考えており、今後、新たな事案が発生した場合におきましても、こうした信頼関係を損なわないよう対応してまいりたいと考えております。

現在、全国の新型コロナウイルス感染症の感染者数は一時よりは減少傾向にあります。10都府県に緊急事態宣言が発令中であり、感染拡大への警戒を継続すべき状況が続いていることから、引き続き、市内での感染拡大防止を図り、市民や市内事業所の安心安全の確保に努めてまいりたいと考えておりますので、市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症に関連して、感染者・濃厚接触者、医療従事者等に対する誤解や偏見のないよう、確かな情報に基づき、冷静な対応に加え、以下のことをお願いいたします。

### 1 外出の自粛

緊急事態宣言対象地域及び感染拡大地域と本市との不要不急の移動、また、夜間の不要不急の外出は自粛いただきますようお願いいたします。

### 2 「新しい生活様式」の徹底

引き続き、3密の回避、手洗い、マスクの着用、人と人との距離の確保など「新しい生活様式」の徹底に努めていただくとともに、接触確認アプリ(COCoA)を活用するなど、ご自身への感染を避けることはもとより、ご家族をはじめ他の方々に感染させない行動を徹底していただくようお願いいたします。

### 3 感染リスクが高まる「5つの場面」の回避

感染リスクが高まる「5つの場面」である「飲酒を伴う懇親会等」、「大人数や長時間におよぶ飲食」、「マスクなしでの会話」、「狭い空間での共同生活」、「居場所の切り替わり」の回避をはじめ、親族や友人が集まり会食される場合には、とやまスタイルの「ますずし」の実践をお願いいたします。

※「ま」: マスクつけ、「ず」: すぐに手洗い、飲む量抑え、「す」: 少ない人数、「し」: 静かに食べる」

### 4 高齢者などへの配慮

重症化しやすい高齢者などが家族にいる場合は、家庭内でもマスクを着用するなど、感染予防行動を徹底してください。

令和3年2月10日

小矢部市長 桜井森夫